

別紙2 (記入例)

電気料金計算書

自宅兼事務所の場合

1. 申請事業者の情報

申請者名	株式会社 NAGAREYAMA	連絡先電話番号 ※平日の日中に連絡がつく 担当者の携帯電話等の番号
市内事務所等の所在地	流山市平和台2-2-2	担当 平和 太郎 04-7150-6085 (内線384)

2. 電気料金計算書

①	令和5年9月分 電気料金 (税抜)	66,046	円
②	直近の確定申告の際に事業用電気料金に係る経費として計算した比率を記入する。 会社を設立したばかりなど確定申告をしたことがない場合は次回の確定申告の際に予定している経費計算の比率を記入する。 例：確定申告において電気料金100万円のうち70万円を経費として計算した場合、70%を記入する。	80	%
③	事業用電気料金を算出して (= (①×②) /100) を記入する。 ※小数点以下は切り捨て ※2万5千円未満は対象外、30万円を超える場合は30万円を記載 例：令和5年9月分電気料金100万円×70% = 70万円 ⇒30万円を超えるため30万円を記入する	52,836	円
④	③×15.9% (電気料金上昇分)	8,400	円
⑤ いずれかにチェック	<input checked="" type="checkbox"/> 令和5年6月1日以前から事業を開始している場合 ④×4か月 (千円未満切り捨て)	8,400円×対象月数 (例では4か月) = 33,000円 (千円未満切り捨て)	円
	<input type="checkbox"/> 令和5年6月2日以降同年7月1日までに事業開始した場合 ④×3か月 (千円未満切り捨て)		
	<input type="checkbox"/> 令和5年7月2日以降同年8月1日までに事業を開始した場合 ④×2か月 (千円未満切り捨て)		
	<input type="checkbox"/> 令和5年8月2日以降同年9月1日までに事業を開始した場合 ④×1か月 (千円未満切り捨て)		
⑥	申請額・請求額 (⑤で選択して計算した結果を記入)	33,000	円

領収書 (例)

発行年月日 XXXX年 XX月 XX日

電気料金等領収証

株式会社NAGAREYAMA A

申請者名称と一致しているか確認してください。
不一致の場合は当該領収書が申請者の経費であることがわかる書類を添付してください。

領収金額

¥72,650 -

(うち消費税相当額 ¥6,604)

但 2023年9月分電気料金として

上記正に指定の口座より引き落としにて領収いたしました

「2023年9月分」の領収書等を提出してください。

ご契約情報

事業所 XX支社 (事業所コード XXX)

地区番号 XX

お客さま番号 XXXXX XXXXX XXX

ご契約住所 千葉県流山市平和台2-2-2

ご契約名称 XXXX A階 501号室

ご契約種別・容量 東京電力株式会社 営業本部
電 力 様
従量電灯 B・50A

使用期間 X月X日 ~ X月X日

ご使用量 123 kWh

領収月日 XX月 XX日

領収月日 (口座振替日)

申請者所在地と一致しているか確認してください。
不一致の場合は申請者とのつながりがわかる書類 (確定申告書、賃貸借契約書等) を添付してください。

東京都千代田区内幸町一丁目1番3号
東京電力エナジーパートナー株式会社

TEPCO

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。